

QUICKIE 2

注文案内



QUICKIE®



特徴	アドバンテージ	利点
<ul style="list-style-type: none"> 従来型折り畳み式フレーム 軽量 幅広いオプション設定 A7005番のアルミ・クロスブレースを使用 	<ul style="list-style-type: none"> 多くのユーザーのニーズに合致 中等度から複雑な姿勢介入が必要なユーザーに対応 モジュラーフレーム採用の為、身体状況や成長等の変化に対応可能 	<ul style="list-style-type: none"> 可動性の向上 長期的な健康面への恩恵（負担軽減等） 活動的なライフスタイル 自信、前向きになる等、精神的なポジティブさに貢献

仕様

フレーム重量 ※最低値を記載	11.4 kg
輸送時重量	5.7 kg
フレームの種類	折りたたみ式
成長対応	○:モジュラーフレーム
寸法	幅：12-24インチ 奥行き：12-22インチ
最大 耐荷重	136kg（標準、STD） 159 kg（ヘビーデューティー、HD）
車載時固定用フック	有



1. フレーム

標準スイングアウェイ

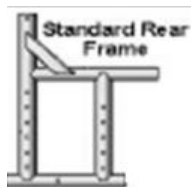
移乗時にレッグレストの
スイングアウトや取り外しが可能になる



ヘミ スイングアウェイ

下部フレームが湾曲し、フレームが低くなる

リアフレームタイプ :
ストレートフレームタイプ



車載時固定用フック

交通機関使用や輸送時のため。
衝突試験実施後・承認済み
(WC-19)

リアフレームタイプ : ラウンドフレームタイプ

リアフレームがカーブ形状 :
車椅子への乗り降りとデザイン性



1. フレーム



高耐久性フレーム

作用	3本のクロスブレイス、補強バーと高耐久性背布が付帯で耐荷重159kgまで可能となる
選択理由	ユーザーが標準耐荷重を超えている場合
使用者	18インチから22インチ幅に対応

バックポスト奥行き調整オプション専用フレームタイプ

フレームに部品を追加することでバックポストが後方3インチまで移動可能となる

作用	<ul style="list-style-type: none">・厚みのあるバックレストに対応できる・オーダー後の成長に対応可能
選択理由	<ul style="list-style-type: none">・最適なシート奥行きを提供しつつも、より複雑な姿勢保持介入にも対応可能
使用者	<ul style="list-style-type: none">・厚みのあるバックレスト使用者・急激な奥行き調整を要する場合

アドバイス：バックポストは後方へ調節可能、シート奥行きは変更されない

2. フレーム寸法



フレーム幅

シートチューブ外側から外側まで
を測定する

シート奥行

測定はバックポストの前方から座シート
の前方端まで

フレーム奥行

測定はバックポストの前方から座シートの前
方端まで。安定性や移乗時のためにシート
奥行よりもフレーム奥行を延長すること可能。
しかし、車椅子全長が長くなり、フロントフレー
ム角度は減少する。

※アドバイス：ユーザーの座幅と同値となる

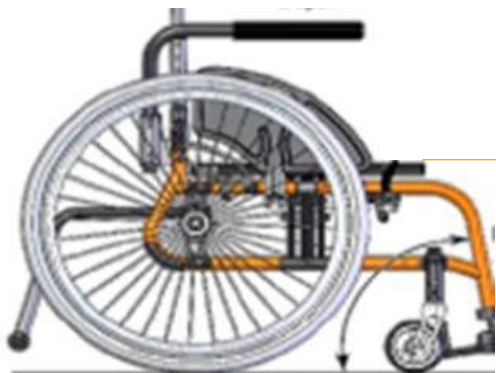
※アドバイス：通常はクッションの奥行と同
値となる

※アドバイス：最適な操作性にはシート奥行と
フレーム奥行は同等値を選択

3. キャスター・前座高

前座高

測定は床から座シート上部まで

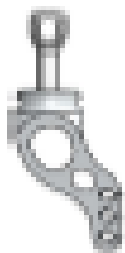


	キャスターハウジングの軽量化とベアリングとステムを一体型にすることでパフォーマンスが向上する
選択理由	軽量化を求める方

標準キャスター ハウジング
※ベアリングは別



インテグラル キャスター ハウジング



作用	キャスターハウジングの軽量化とベアリングとステムを一体型にすることでパフォーマンスが向上する
選択理由	軽量化を求める時
使用者	アクティブユーザー

アドバイス：オーダーフォームの前座高一覧表で選択項目が整合するかを確認。

3. キャスター



ホーリー
(1インチ幅)



作用	長距離走行可能、低メンテナンスのキャスター
選択理由	標準仕様の為、追加費用なしで低メンテナンス
使用者	標準的なユーザー



セミマーク
(1.5インチ幅)

作用	キャスター幅が太めな為、より柔らかい地形に対応。 幅広で軟性のゴムを使用の為乗り心地が柔らかい ※空気なし
選択理由	低メンテナンスで総合的にも良いキャスター
使用者	複数地形や長距離走行のアクティブユーザー向け

アルミフットロール
(1.5インチ幅)



作用	キャスター幅が太いため、柔らかい地形にもより対応
選択理由	軽量で低メンテナンス
使用者	複数整地や長距離走行のアクティブユーザー向け

薄型ポリー
(1インチ幅)



作用	幅細のポリウレタン
選択理由	幅が細いキャスター
使用者	車椅子操作熟達者で柔らかい地形でも後輪走行 (ウィーラー) が可能なユーザー

キャスターは複数の半径から選択可能：3-8インチ
アドバイス：幅広キャスターは不整地/柔らかな地面で有用

3. キャスター



マイクロ ライトアップ
(1インチ幅)



作用	回転とともにキャスターが点灯する
選択理由	小さくて、幅も細い、使用して楽しいキャスター
使用者	車椅子操作熟達者向け



空気入り(2インチ幅)

作用	快適な乗り後心地。軟性地面や不整地での操作性向上
選択理由	屋外に使用する方、又はより快適な乗り後心地が必要な時
使用者	より快適な乗り後心地を求める屋外使用者

エアレスインサート (ノーパンクタイヤ)
(2インチ幅)



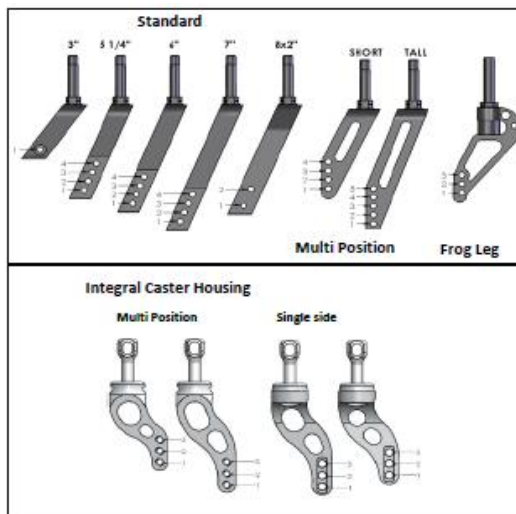
作用	より柔らかな乗り後心地。ノーパンク。
選択理由	パンクするリスクの無い、屋外の操作性改良版
使用者	複数整地や長距離走行のアクティブユーザー向け

5インチソフトロール(グレー)
(2インチ幅)



作用	厚み2インチの高密度フォーム材質の為、重い体重に対して耐用性が高い
選択理由	耐久性が高く、重い体重に耐えうる高い強度のあるキャスター
使用者	体重の重いユーザー向け

3. キャスターフォーク



標準

マルチポジション

作用	・必要な前座高の高さに合わせてフォークの長さを選択できる
選択理由	・マルチポジションで必要な座高が得られない際を選択する
使用者	・指定された座高が必要な方

作用	・無料オプション ・前座高の調整が容易
選択理由	・軽量、操作性高い
使用者	・アクティブなユーザー

アドバイス：マルチポジションは標準と比べて便利な調整機能に合わせ、キャスターの最小回転半径を小さくすることができる。前座高が必要な際にのみ標準を選択するのを推奨。

シングルサイド

フロッグレグ

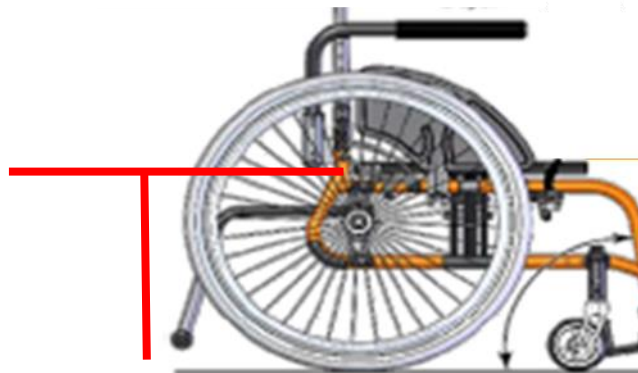
作用	・より軽量化されている
選択理由	・外観的にも軽量に見える (片側フォークの為)
使用者	・アクティブなユーザー

作用	・フロントキャスターに前後サスペンション機能を付加
選択理由	・フロントフレームにサスペンション機能が付帯される
使用者	・疼痛や痙縮のある方や不整地走行されるユーザー

4. 後輪/座高

後座高

測定は座シート後部の上部から
床までを計る



前座高と後座高の違い

- 上肢による駆動効率を向上することが重要である

作用	後部座面傾斜角からの姿勢改善 自走時のホイール操作性の改善
高さの違い	1インチ 1.5インチ - アクティブユーザーもしくは体幹コントロールが低下している方 2インチ - さらにアクティブなユーザー
留意点	ユーザーのホイールアクセス（操作の位置関係）や安全に移乗可能か確認する



**調整式標準（オールインワン）
車軸プレート**
後座高と重心位置の調整が可能



下肢切断者用 調整式車 軸プレート

後輪をバックポスト後方に配置することで車椅子の安定性を実現。
両側切断者に効果的

4. 後輪/シート高

ワン アーム ドライブ



機能	片麻痺ユーザーが機能的な一肢で自走できる
作用	アクセルを介した対側ハンドリムの操作も一側へ追加されている
使用者	操作には手先の器用さと認知機能が必要

4. 後輪/シート高



マグホイール5本スポーク

標準的仕様オプション：
重量があるがスポークメンテナンスが不要



ライトスポークホイール

標準スポークホイール：マグよりもサスペンション
やロール性能が良い



ウルトラライトスポークホイール
最軽量スポークホイール



スピナジ-SPOX

高い強度と耐用性



スピナジ-LX

軽量、高い剛性と耐久性あり



マウンテンホイール

アウトドアホイール（屋外）、
幅も太く直径大きい

4. タイヤオプション



空気入り

空気チューブとタイヤトレッド
のある標準タイヤ



エアレス インサート (ノーパンク)

タイヤ内フォーム材使用のノーパンク
タイヤ：乗り心地の良いメンテナンス
不要タイヤ



フルホリ(ノーパンク)

固形ゴムタイヤでメンテナンス不要、
トレッドは最小限



高圧クンチャー

高圧タイヤでトレッドは最小限。軽量化と
ロール抵抗の最小限タイヤを求めるユー
ザー向け。ノーパンクではない。



ビブー V-TRAK

高圧タイヤでトレッド量が多く、グ
リップ力の高いタイヤ。ノーパンクで
はない。

4. タイヤオプション



シュワルバ マラソン プラス エボリューション
パンクしない、トレッドのある高圧タイヤ。パンクしない、パフォーマンスレベルを求めるユーザーに向いている。



SHOXパフォーマンスポリマー
固形のエアレスタイヤ。重量はあるが、メンテナンス不要で高い耐用性とトレッドもあるためトラクションもあり。



マウンテインタイヤ
屋外使用の為に幅の広いトレッドタイヤ。マウンテインホイールと組み合わせる必要あり。

※オーダーフォームの後輪ホイール一覧表で選択オプションが適合するかを確認してください。

4. ハンドリムオプション

アルミニウム アノダイズド 標準オプション



プラスチックコート

ハンドリムはプラスチックコーティングされ、手関節・手指機能に制約のあるユーザーの操作時のグリップ力を向上させる



スピナジー フレックスリム

ハンドリムとホイール間に柔軟性のある材質の架橋（ブリッジ）がある



Qグリップ ネオプレンコーティング

ネオプレンコーティングはグリップ力と耐用性（プラスチックコーティングと比べて）の強化と滑り防止効果があるオプション



ノブ付きハンドリム（斜め8本）

手指機能低下・制約のあるユーザーは本ハンドリムでは手掌で押すことが可能



ハンドリムなし

車椅子幅を最小にする為に

※アドバイス：ハンドリム無いとホイールの耐久性は低下する

4. ハンドリムオプション



ナチュラルフィット

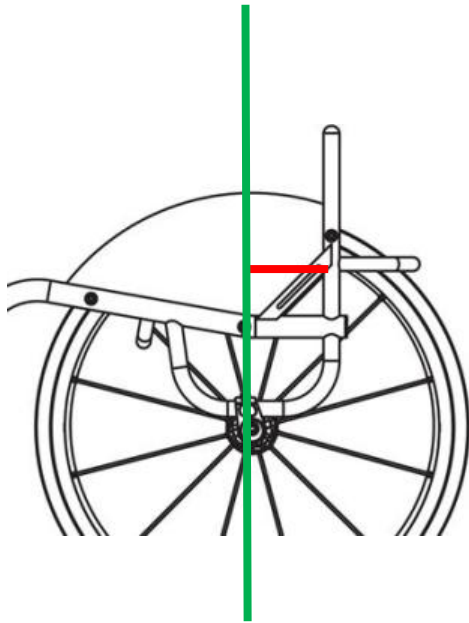
より良いエネルギー消費効率と推進力をもたらすエルゴノミック（人間工学に基づいた）ハンドリム



ナチュラルフィット	標準サイズと重量
LT	より小さくて軽量

サムガードなし	ホイールとハンドリム間に連続性なし
標準グリップ°	ホイールとハンドリム間に連続性あり
スーパーグリップ°	ホイールとハンドリム間に連続性の材質があり、グリップ力強化を提供している

4. 後輪/シート高



プリセット重心位置

インチで表示。バックポスト前方からホイールハブ中心まで（上記図の赤線）。値が高いほど傾きが強くなる。

アドバイス： 1 - 1.5インチはデフォルト設定だがクイッキー2では調整可能



キャンバー

ホイールの傾斜角度。キャンバーは安定性に影響すると同時に車椅子の幅も変わる為、ドア通過が困難になる場合もある。

アドバイス： 2°がデフォルト設定であり、クイッキー2では調整可能

5. ブレーキオプション



ハイマウントプッシュブレーキ
標準



ハイマウントプルブレーキ
引く動作がホイールをロックする



コンパクトブレーキ
車椅子操作の邪魔にならないが
ロックに手指の強い力が必要



エルゴシザーブレーキ
座シート下にマウントされている。
弱い力でもブレーキがかけられる



ユニラテラルブレーキ
片麻痺ユーザー用：一側での操作で
対側も連動してロックされる



延長ハンドル
ハンドルを延長することでより力の補助が
必要なユーザーをアシスト



6. ハンガーとフットレスト オプション

スイングイン/アウト ハンガー		フットプレート	
角度:	用途/留意点:	フットプレート	用途:
60 °	<ul style="list-style-type: none"> ・膝屈曲の可動域制限のある場合 ・長身のユーザー ・さらに安定性が必要な場合 		
70 °	<ul style="list-style-type: none"> ・標準 	コンポジット	<ul style="list-style-type: none"> ・標準使用
80 °	<ul style="list-style-type: none"> ・よりコンパクトな車体になる ・十分な膝屈曲可動域が必要 	角度調整式コンポジット	<ul style="list-style-type: none"> ・軽度足関節可動域制限がある場合
90 °	足部が椅子の近位にあり、キャスターへの干渉に留意が必要	角度調整式アルミニウム	<ul style="list-style-type: none"> ・足関節底屈調整を要する場合。 ・耐久性も強化
ハンガー種別 スイングイン/アウト	通常の下腿長のユーザー	延長チューブ	必要な下腿長に合わせて長さを選択
ヘミ	ヘミフレーム使用時（1セクション参照）	ヘミ ショート ミディアム ロング	
フロントマウント	フットプレートが直接ハンガーに取り付く。 短い下腿長のユーザーに使用。		

アドバイス：9ページの下腿長 一覧表を参考に最適な長さを選択

6. ハンガーとフットサポート



アーティキュレーティングハンガー

挙上と同時に延長するため、最適な下肢ポジショニングが可能となる



エレベーターハンガー

挙上するが延長はされない



Z-フィニティ

角度と長さを同時に調整できる
クランプ機構あり



アドバイス：適切な長さの延長チューブマウントを選択するには
オーダーフォーム9ページの下腿長 一覧表を確認

6. ハンガーとフットサポート

下腿長設定

座シートからフットプレートまでを測定



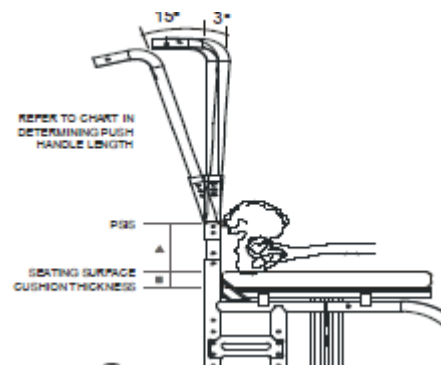
※アドバイス: 正確な測定値を得るためにはクッションの高さを下腿長から差し引く必要がある。
この計測値は前座高より～2インチ短い数値となる

7. バックサポート / シーティングオプション



標準バックタイプ

背座角は90°に固定。
高さは範囲内で調整可能。



角度調整バック

背角度リクラインが少し開けるように角度ピボットがある。
座シート上部からバックポスト上部までを計測する。
ピボット（旋回軸）高さは座シートから

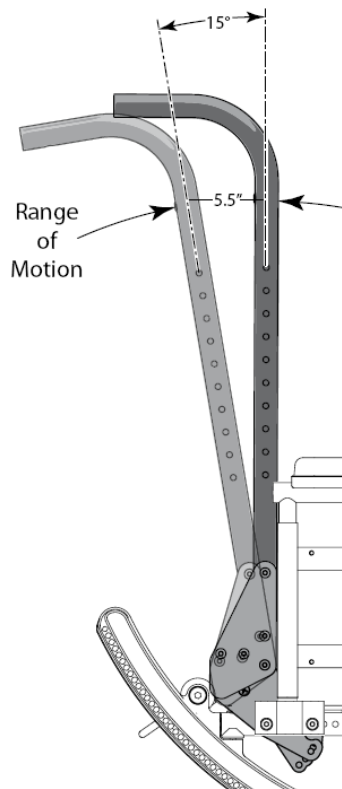
※アドバイス：JAYフュージョンクッションの様な高さのあるクッションには高いピボットを設定する



奥行き調整バック

バックポストが1-3インチ後方まで調整できる。
本オプションではDAB（奥行き調整バックポスト）は要選択。
※アドバイス：厚みのあるバックレストの使用時や成長に対する奥行調整に良い。
ただし、フレーム奥行・車椅子全長が長くなることに留意

バックタイプ° - 特注B4M



特注B4M - ダイナミックバック

後方ブラケット（腕金）が動的な後方傾斜を可能にする。
痙縮や緊張の伸展パターンを呈している方へ有用。
DAB は B4M要選択。

B4M - リクライニングバック

握りレバーで90-120°のリクライニング可能。
DAB は B4M要選択。

7. プッシュハンドル オプション



プッシュハンドル ストレート



プッシュハンドル8°



プッシュハンドルなし



折りたたみ式プッシュハンドル高さ調整式バック

作用	標準的なプッシュハンドル
選択理由	時折介助を要する場合
使用者	多くの柔軟な選択肢を求める幅広いユーザー層に適合

作用	操作しやすい標準仕様でありながらバックポスト後方への軽度な傾斜を提供
選択理由	より快適な姿位を提供
使用者	張り調整背布使用者

作用	背面に空間・スペースができる
選択理由	ユーザーがより肩甲帯周囲に自由に動く範囲を求める場合
使用者	使用場面でアシスト/介助を必要としないよりアクティブなユーザー向け

作用	プッシュハンドルは必要に際して高さや角度調整可能
選択理由	介助者による支援が必要な際に高さ調整が有用と考えられる
使用者	頻回な介助を要す方

※標準背布で約8°の背角度設定は有用。未設定の場合、ユーザーがやや直立位過ぎると感じる可能性がある

7. 背布オプション



標準背布

ユーザーが姿勢保持サポートをさほど要さない場合に使用。



標準背布EXO

より薄い背布でベンチレーション用凹みあり。調整ストラップなし。姿勢保持サポートをさほど要さないユーザー向け。



張り調整バリステック

7本の調整ストラップあり。強度のあるバリステックナイロン素材。



EXO張り調整背布

7本調整ストラップ、エア・ベンチレーション用凹みとしっかりと厚みのあるパッドあり。



Jay Goバック

4本調整ストラップ、拭消可能で柔らかいパッド材質
※最大背布高さは16インチまで

8. サイドガード オプション



スイングアウェイ標準

スイングアウト（側方へ開閉）し取り外し可能
※移乗や再ポジショニングにアームレストを要するユーザーの為



高さ調整ライト

移乗時にフリップバックでき、高さ調節も可能
※最も支持性が高い



フリップアップ

バックポストに取り付けられるため、シートレールへのクッションのポジショニングパーツに干渉しない。
DABバック用（奥行き調整バックポスト）オプションであり、調整もしくは長さ調整ロッキングを選択できる

8. サイドガード オプション



シングルポスト高さ調整式アームレスト
高さ調節可能で移乗時の取り外しできる
※最も支持性が高い



サイドガード
取り外し可能で標準（8.5インチ）と
ロー（6.5インチ）の2設定のオプション



エルゴパッド
より柔らかく成型されたアームパッド



クラシック アームレスト
プラスチックハウジング内にフォームが
挿入されている

9. その他のオプションとアクセサリ



転倒防止

不使用時は取り外し、フリップアップ（逆回転上方向き）可能
※アドバイス：屋外使用時もしくは初回走行等車椅子操作学習時



バックパック

紐でバックポストに取り付け可能

シートポーチ

クリップで取り付け可能



スポーク ガード

指がスポーク内に挟まるのを予防する。ベルクロで取り付ける



トレイテーブル

スライドしてアームレストを挟み込む
※アドバイス：全長のアームレストを使用した方が安定性が高い

9. その他のオプションとアクセサリー



キャディー

脚前にバック保持してくれる。
不使用時はフリップアップ可能
※軽量で薄い物の保持に使用



インパクト ガード ネオプレン/ゲルカバー

脚側方へ圧がある際はパッドで保護するとともにフレームを傷から守る。ベルクロで取り付ける。ゲルカバーはカバー内にゲルパッドあり。



ツールキット

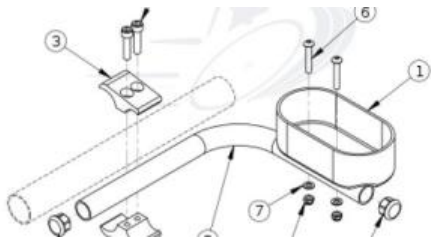
調整の為の工具



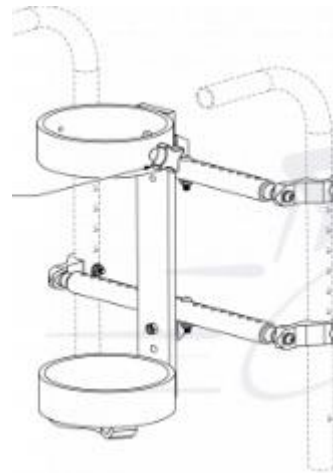
ポジショニング ベルト

自動車バックル: プッシュボタンリリース
飛行機バックル: バックルリリース
パッド付バックルもあり

9. その他のオプションとアクセサリー



クラッチホルダー
杖やクラッチ保持のために



酸素ホルダー



点滴ホルダー
高さや角度調整あり